

# 子どもたちの健やかな育ちを保障する 横浜の保育・子育て支援施策の拡充を求める請願書

2018年 月 日

横浜市議会議長 殿

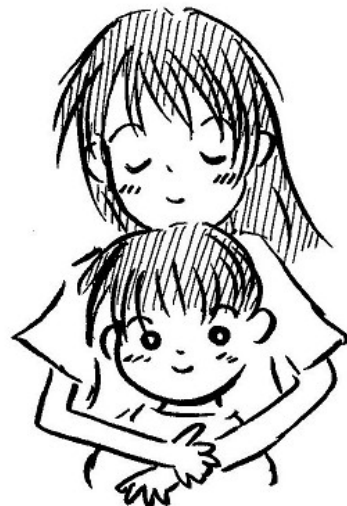
紹介議員 \_\_\_\_\_  
請願代表者 住所 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 印  
以下 \_\_\_\_\_ 名



## 請願理由

2017年4月から、国の「保育士等の処遇改善（キャリアアップ）制度」が創設されました。1人あたり60時間の研修が義務づけられる上、職員間の不平等を生み、保育現場ではさまざまな問題が生じました。今年（2018年）には、国の施策を補う形で、7年以上の経験を持つ保育士に対し、市の独自施策として給与の改善が図られました。しかし、保育士以外の職員に対しては改善がなく、これも又、職員間に格差を生むなど、問題が生じています。また今後、国と同様に「研修」を義務付けることになると、ますます現場は手薄になり、子どもたちの安全も守ることが出来ません。

私たち横浜保育問題協議会は、毎年子どもたちのより良い保育をめざし、国や横浜市に保育の充実と保育予算の増額を要望しています。特に保育所の増設とあわせて、保育士不足の解消のため、賃金改善だけでなく、職員配置基準の改善、研修や会議の保障など、誇りをもって働きつづけられるよう改善を求めます。保育を必要とする横浜すべての子どもたちが、差別や格差がなく、豊かな保育を受けられるように、ここに次の項目について請願いたします。



## 横浜保育問題協議会

〒231-0027 中区扇町三丁目8-7  
TEL・FAX 045-663-8720

<取扱団体>



## 呼びかけ団体

横浜保育室・無認可保育所連絡協議会  
全労連・全国一般労組神奈川地本横浜保育所分会  
全国福祉保育労働組合神奈川県本部  
横浜市従業員労働組合福祉衛生支部  
横浜市従業員労働組合家庭保育福祉員支部  
横浜市従業員労働組合婦人部  
横浜の保育を考える園長の会  
横浜民間保育園父母協議会